

大阪・関西万博を契機とした「未来社会」の実現に向けて(大阪版万博アクションプラン) 概要

～政府の「2025年大阪・関西万博アクションプランVer.2」改訂に向けた要望～

「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマの下、大阪・関西万博を契機に、世界の課題解決や、わが国の持続的な成長・発展につなげていく。そのためには、ライフサイエンスや次世代エネルギーなど、大阪・関西の強みを最大限に活かし、万博のコンセプト「未来社会の実験場」を体現する取組みを加速していくことが必要。

本アクションプランでは、大阪府・大阪市として、万博のテーマやコンセプトを踏まえ、その強みが発揮できると考えられる項目ごとに「めざす姿」を明示。あわせて、直面する課題と国への要望事項を取りまとめたもの。

万博を契機とした「未来社会」の実現に向けて

1. 健康・医療

① ライフサイエンス

【2025目標】再生医療の実用化がスタート、再生医療を国内外へ発信

■ iPS細胞やヒト体性幹細胞を活用した再生医療の産業化

- 「いのち」をテーマに掲げる万博に向け、再生医療の産業化が加速するよう重点的な財政支援。その成果を会場内外で効果的に発信
- 「my iPSプロジェクト」など、大阪・関西で取り組まれている最先端の医療技術を会場内外で発信
- 万博後も見据え、再生医療の産業化の道筋が確かなものとなるよう、再生医療の産業化推進プラットフォームの構築に向けた財政・技術支援
- 再生医療等製品の特性に対応した各種レギュレーションの整備

② 次世代ヘルスケア

【2025目標】パーソナライズされた健康プログラムの実装

■ 次世代ヘルスケアの推進

「未来医療国際拠点」イメージ



- ヘルスケアデータの利活用活性化に向けたルール整備・標準化に対する支援

2. モビリティ

③ 空飛ぶクルマ

【2025目標】ベイエリアを中心に「商用運航」を実現

■ 空飛ぶクルマ「商用運航」の実現



- 地元自治体、事業者の意向を踏まえ、離着陸場(ポート)の設置基準など、商用運航実現に向け必要となる諸元について、早期の明示
- ポートの整備や運航ルートの設定にあわせ、安全性の確保を前提に必要な規制緩和の検討
- 運航環境・安全性に関する制度整備
- ポートの整備に関する制度整備及び整備に係る補助制度の創設
- 機体の研究開発や実証事業等への技術・財政支援

④ 自動運転

【2025目標】会場内移動とアクセスにレベル4の自動運転を実現

■ 自動運転の実現

- 万博開催時における自動運転(レベル4相当)実現のため必要な路側センサー等のインフラ整備
- 遠隔管制の運行基準や監視員の資格要件について具体的な制度の早期整備

⑤ MaaS(マース)

【2025目標】万博来訪者向けのMaaS構築

■ MaaSの展開

- 「関西MaaSアプリ」(仮称)の構築・機能拡充に対する財政支援
- 同アプリのデータ連携先となる交通事業者や観光事業者等のシステム整備等への財政支援

3. 環境

⑥ カーボンニュートラル

【2025目標】新技術の実証・活用

■ 蓄電池・水素技術等の実用化 ■ ゼロエミッションモビリティの普及
■ 最先端技術の開発・活用 ■ 事業者や府民の行動変容



次世代型太陽電池

- 蓄電池や水素技術など、カーボンニュートラルに資する新技術の開発や実用化に向けた規制緩和・財政支援と、会場内外での実証・活用
- 地元の取組みと連携し、府の補助事業において実証中の最先端技術の会場内外での活用
- CO₂の回収・利用・貯留技術や直接空気回収技術、次世代型太陽電池等の着実な研究開発
- EV・FCバス/船の技術開発や実証実験への財政支援
- 事業者や消費者の行動変容を強く動機づけるカーボンニュートラルを体現する万博の開催

⑦ 大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

【2025目標】2050年に先駆け、会場内で達成

■ 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現

- 先進的なプラスチックごみリサイクル技術の開発・実用化に対する財政・技術支援
- バイオプラスチック製品の技術開発・実証等に対する支援の拡充

4. スマートシティ、スタートアップ

⑧ スマートシティ

【2025目標】スーパーシティを活用し、未来都市をいち早く実現

■ 先端技術を駆使したスマートシティの実現

- 万博会場内外での高度な通信環境の整備・充実
- スーパーシティ構想の実現に向けた規制緩和及び財政支援

⑨ スタートアップ

【2025目標】スタートアップの革新的技術を世界に発信

■ スタートアップ・エコシステム拠点形成

- 革新的なスタートアップの大阪・関西への集積に向けた税財政支援
- スタートアップの技術やサービスについて、会場内での積極的な活用
- 「グローバル・スタートアップ・キャンパス構想」について、スタートアップ・エコシステムの「グローバル拠点都市」である京阪神地域への拠点創設

5. 観光・文化

⑩ 多様な都市魅力の創出・発信

【2025目標】万博来訪者の関西や日本各地への周遊

■ 大阪・関西の都市魅力の創出・発信
■ 水上交通ネットワーク構築



統合型リゾート(IR)(イメージ)▲

- 最先端のデジタル技術と観光資源を融合させた新たな観光コンテンツ開発の推進
- 文化芸術活動や国内外への文化発信等の魅力発信等への取組みに対する支援の充実
- 関西・日本各地への周遊・滞在に向けた、広域周遊観光ルートの整備・充実及び国内外への効果的な観光プロモーションの推進
- 淀川舟運活性化に向けた、航路開拓等の取組みの推進

6. おもてなし・利便性向上

⑪ ユニバーサルデザインタクシー

【2025目標】府内の導入率25%を実現

■ ユニバーサルデザイン(UD)タクシーの普及拡大



- ユニバーサルデザインタクシーを導入するタクシー事業者への支援の拡大

⑫ 空港運用の強化

【2025目標】国内外からの来訪者の万全な受入

■ 関西国際空港の運用強化

- 関西国際空港の受入能力の向上に対する国の継続的な関与と支援
- 関西国際空港において導入予定の顔認証システムと、国の出入国審査システムとの連携

万博会場の整備・運営にあたって

① 中小企業等の参画促進、木材の活用促進

- 万博会場における地元中小企業等の技術等の活用、参画促進
- ① 国の取組みにおける対応(「万博関連事業受注者登録システム」の積極的な活用、博覧会協会など関係先への周知を含む。)
- ② 博覧会協会への働きかけ(大阪・関西地域への優先発注制度の創設、同システムの積極的な活用、中小企業等の調達コードへの対応支援など中小企業等が参画しやすい環境の整備)
- 会場内の国の取組みにおいて、再生産可能な資源である木材の積極的な利用

② 防災対策、テロ・サイバー等防犯対策

- 様々な媒体を通じた情報発信により、国内外からの来賓者が安心できる環境づくりへの財政支援
- 「サイバーセキュリティ戦略」の取組みの強力な推進
- サイバーセキュリティの専門人材の育成・確保に向けた継続的な人的支援

③ 感染症対策の強化

- 新興感染症等に対応する検疫体制の充実等
- 新興感染症等の国内流入に関するサーベイランス体制強化に係る支援

④ 一般交通への働きかけTDM

- 府・市、博覧会協会、地元経済界等による交通円滑化の取組に対する支援
- 一般交通への働きかけTDMの実施(万博開催前の試行実施含む)への財政支援
- パンフレット配布やCMの実施など広報活動を行うための財政支援